

令和元年度事業報告の件

令和2年6月3日提出

社会福祉法人 札幌慈啓会
理事長 太田 眞 琴

第1. 事業の状況

1. 令和元年度事業総括	19 頁
2. 法人本部	20 頁
3. 総合相談室	21 頁
4. 研究・研修センター	22 頁
5. 慈啓会養護老人ホーム	23 頁
6. 慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム	24 頁
7. 慈啓会ふれあいの郷高齢者生活福祉センター	25 頁
8. 慈啓会特別養護老人ホーム（従来型）	26 頁
9. 慈啓会特別養護老人ホーム（ユニット型）	27 頁
10. 慈啓会短期入所生活介護事業所（ユニット型）	28 頁
11. 慈啓会デイサービスセンター（一般型）	29 頁
12. 慈啓会訪問介護	30 頁
13. 慈啓会介護総合相談センター	31 頁
14. 中央区介護予防センター旭ヶ丘	32 頁
15. 特別養護老人ホーム札幌市稲寿園	33 頁
16. 稲寿園短期入所生活介護事業所	34 頁
17. 稲寿園デイサービスセンター	35 頁
18. 稲寿園訪問介護	36 頁
19. 稲寿園介護総合相談センター	37 頁
20. 札幌市菊寿園軽費老人ホーム（A型）	38 頁
21. 札幌市拓寿園軽費老人ホーム（B型）	39 頁
22. 慈啓会老人保健施設	40 頁
23. 慈啓会病院	41 頁
24. 啓明ともいき保育園	42 頁
25. 中央区第2地域包括支援センター・中央区第2介護予防支援事業所	43 頁
26. 中央区第3地域包括支援センター・中央区第3介護予防支援事業所	44 頁

第2. 処務の状況

1. 役員および評議員に関する事項	45 頁
2. 職員に関する事項	46 頁
3. 役員会に関する事項	47 ~ 48 頁

第1. 事業の状況

1. 令和元年度事業総括

事業区分	拠点区分	サービス区分・主な事業	主な収入	事業目的・事業内容
社会福祉	法人本部	法人本部	寄附金・繰入金	定款・規程類の整備、給与・人事管理の総括、予算決算及び資金管理・経営の総括、中・長期計画の算定。
		総合相談室		相談窓口・施設連携・地域活動・相談員支援を主な事業とし、近隣地域の福祉向上に寄与する。
		研究・研修センター		研究・研修助成事業及び法人職員研修を実施する。
	慈啓会養護老人ホーム	慈啓会養護老人ホーム	措置費 介護保険収入 利用者負担金収入	原則として 65 歳以上で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方が入所する。
		慈啓会養護特定施設入居者介護事業		
	慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム	ふれあいの郷養護老人ホーム	措置費 介護保険収入 利用者負担金収入	原則として 65 歳以上で、身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な方が入所する。
		ふれあいの郷養護特定施設入居者介護事業		
		ふれあいの郷高齢者生活福祉センター	委託料	原則として 60 歳以上の札幌市民で、高齢等のため居宅において生活することに不安のある方が入居する。居室：個室（個室、洗面所、便所、収納スペース、調理設備等）、原則自炊
	慈啓会特別養護老人ホーム	慈啓会特別養護老人ホーム（従来型）	介護保険収入 利用者負担金収入	加齢や疾病等により、入浴、排泄、食事などの動作に障害があり、自宅での生活が困難な入居者に常時介護を提供する（日常生活の世話を重視した生活施設）。又、入居者一人一人意志及び人格を尊重し、個別ケアを主体として福祉サービスを提供する。
		慈啓会特別養護老人ホーム（ユニット型）		
		慈啓会短期入所施設（ユニット型）		特別養護老人ホームにて、短期間入所しながら、入浴・排泄食事等の介護や日常生活の世話及び機能訓練を行う。また、要支援者に対しては介護予防を目的としたサービスを提供する。
		慈啓会デイサービスセンター（一般型）		特別養護老人ホームに併設されたデイサービスホールにて、入浴、食事の提供や日常動作訓練、レクリエーション、送迎などを行う。
		慈啓会訪問介護		ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴・排泄・食事などの介護や、掃除・洗濯・炊事など日常生活上の世話をする。
		慈啓会介護総合相談センター		在宅サービス等を適切に利用できるように、心身の状況、環境、本人や家族の希望等を受けて、利用するサービスの種類、内容等の計画を作成するとともに、サービス提供確保のため事業者等と連絡調整等を行い、介護保険施設入所が必要な場合は、施設への紹介等を行う。
	札幌市稲寿園	中央区介護予防センター旭ヶ丘	委託料	地域包括支援センターの機能を補完する協力機関として、より身近な地域の相談窓口となり、連携協議して介護予防サービスを行う。
		稲寿園特別養護老人ホーム	介護保険収入 利用者負担金収入	加齢や疾病等により、入浴、排泄、食事などの動作に障害があり、自宅での生活が困難な入居者に常時介護を提供する（日常生活の世話を重視した生活施設）。又、入居者一人一人意志及び人格を尊重し、個別ケアを主体として福祉サービスを提供する。
	稲寿園短期入所施設	特別養護老人ホームにて、短期間入所しながら、入浴・排泄食事等の介護や日常生活の世話及び機能訓練を行う。また、要支援者に対しては介護予防を目的としたサービスを提供する。		
	稲寿園デイサービスセンター	特別養護老人ホームに併設されたデイサービスホールにて、入浴、食事の提供や日常動作訓練、レクリエーション、送迎などを行う。		
	稲寿園訪問介護	ホームヘルパーが居宅を訪問し、入浴・排泄・食事などの介護や、掃除・洗濯・炊事など日常生活上の世話をする。		
	稲寿園介護総合相談センター	在宅サービス等を適切に利用できるように、心身の状況、環境、本人や家族の希望等を受けて、利用するサービスの種類、内容等の計画を作成するとともに、サービス提供確保のため事業者等と連絡調整等を行い、介護保険施設入所が必要な場合は、施設への紹介等を行う。		
	札幌市菊寿園	札幌市菊寿園（軽費老人ホーム A 型）	委託料	60 歳以上の札幌市民で、家庭環境、住宅事情等の理由により、居宅において生活することが困難な方が入居する。（所得制限あり） A 型：食事付 B 型：自炊
札幌市拓寿園	札幌市拓寿園（軽費老人ホーム B 型）			
慈啓会老人保健施設	入所療養介護	介護保険収入 利用者負担金収入	病状が安定し、看護・医学的管理の下で介護及びリハビリテーション等を提供し、家庭復帰ができるように支援する療養施設。	
	短期入所療養介護		老人保健施設にて、短期間入所しながら、看護・医学的管理の下で介護や機能訓練を行う。	
	通所リハビリテーション		老人保健施設にて、理学療法士や作業療法士等によるリハビリテーションを中心とした日帰りサービスを行う。	
慈啓会病院	慈啓会病院	診療報酬 利用者負担金収入	傷病者のための科学的かつ適正な医療を行う。 <診療科目> 内科、老年内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、精神科、リハビリテーション科、放射線診断科	
啓明ともいき保育園	啓明ともいき保育園	保育所運営費収入 利用料収入	就労等の理由により保育に欠ける生後 5 ヶ月から小学校入学前の乳幼児の一人ひとりが、心身ともに健康で、たくましく、思いやりのある子どもに育つ保育と保護者や地域との連携を深めて子育ての楽しさを伝える。特別保育事業として、延長保育事業と一時保育事業を行う。	
公益	札幌市中央区第2地域包括支援センター	中央区第2地域包括支援センター	委託料	高齢者が、住み慣れた地域で、自立した生活を継続することができるように、町内会組織などの関係機関と連携し、必要な介護予防の支援を包括的に行う中核機関。
		中央区第2介護予防支援事業所	介護保険収入	要支援状態にある高齢者が、地域で自立した生活を送ることができるように、介護予防のためのサービス計画を作成し、事業者との連絡調整等を行う介護予防ケアマネジメント事業。
	札幌市中央区第3地域包括支援センター	中央区第3地域包括支援センター	委託料	高齢者が、住み慣れた地域で、自立した生活を継続することができるように、町内会組織などの関係機関と連携し、必要な介護予防の支援を包括的に行う中核機関。
		中央区第3介護予防支援事業所	介護保険収入	要支援状態にある高齢者が、地域で自立した生活を送ることができるように、介護予防のためのサービス計画を作成し、事業者との連絡調整等を行う介護予防ケアマネジメント事業。

2. 法人本部

I. 基本方針

1. 当法人の経営理念「共生」の理念のもと、社会福祉事業の推進に努めた。
2. 地域において法人の特色を活かした公益的取り組みを実施した。
3. コンプライアンス(法令等遵守)の徹底を図った。
4. 財務規律の健全化に努めた。
5. トータルな人材マネジメントの推進を企図して、人材確保や育成等の業務に携わった。
6. 法人職員の意識・資質向上を図るため、諸事業を実施した。

II. 重点目標

<経営全般>

1. 理事会・評議員会を開催した(理事会6回・評議員会1回)。
2. 経営理念・基本方針の職員及びご利用者様への周知徹底を図った。
3. 経営組織のガバナンスの強化に努めた。
4. 法人の経営改善を図るため、事務・事業の見直しを進めた。
5. 消費税率の引き上げに向け、専門家を招き勉強会を実施した。

<地域における公益的な取組>

1. 地域貢献活動を推進するため、北海道社会福祉協議会の事業に参画した。

<経理・財務>

1. 予算・決算及び決算見込に係る調整や関係諸会議を実施した。
2. 助成金・借入金等の確保及び借入金の返済・償還に係る調整業務を推進した。
3. 財務分析による、採算重視への構築に向け検討を行った。
4. 社会福祉法人会計の基礎実務向上のため勉強会等を実施した。

<職員関連>

1. 人材確保

- ・新卒者(主に介護・相談・事務・保育)の確保のため、中期的な採用計画を立て、求人の早期募集、養成校への訪問、就職説明会への積極的な参加を行った。結果、介護職員2名、相談員1名、事務員2名の新卒者の確保に繋がった。
- ・介護福祉士養成校と提携し、外国人留学生1名について卒業後の当法人への就職を前提とした雇用契約を取り交わした。留学生には業務を学んでもらうとともに、受入施設では外国人の受け入れスキルの向上に繋がった。
- ・外国人受け入れに関する情報収集の一環として、職員1名がベトナム視察に参加、帰国後職員に報告会を開催し、外国人受け入れの情報共有を図った。

2. 職員処遇

- ・働き方改革関連法の対応を視野に、職員処遇に関する法人内制度改正を行った。
具体的には、全職員の有給休暇制度、時給職員の基本給単価、介護職員の公休数調整と賃金改善等の見直しを行った。
- ・法人内外の表彰事業について、確実な表彰実務を遂行した。
- ・産業医を中心とした統括衛生委員会の活動により、職員の労働安全衛生管理を推進した。

<コンプライアンス・リスク管理>

1. 倫理綱領、法令遵守要領の周知徹底を行った。
2. 法人職員による相互内部監査の拡充の検討を行った。
3. 災害時におけるマネジメント実践の周知徹底を図った。

<広報・情報開示>

1. 広報・PR活動の強化による法人の発信力の強化として、地域における公益的な取り組みの情報公開や求人活動のPR等を行い、法人のイメージの向上に努めた。
2. ホームページの運用・活用の強化に努めた。
3. 情報開示の推進を意識した業務遂行に努めた。

3. 総合相談室

1) 相談受付

①総合相談件数

方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話(直通)	34 34	62 60	61 59	57 56	103 103	50 49	51 50	38 38	41 40	49 43	52 50	50 48	648
来訪	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3
その他	0	2	1	0	0	0	1	0	0	2	1	1	8
総数	34	64	62	58	103	50	52	39	41	52	53	51	659

*その他は郵便、メール、留守電等

②相談内容(複数入力可)

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特養	1	3	4	1	2	1	3	3	0	3	1	3	25
慈啓会病院	1	0	1	2	0	2	0	1	1	3	2	0	13
老健	0	0	0	2	0	1	1	0	0	2	2	0	8
養護	1	0	0	2	1	1	1	1	0	0	1	0	8
軽費	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
予防センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ショート	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
通所サービス	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
ヘルパー	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
生活支援ハウス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人外施設紹介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	30	61	57	53	101	45	49	33	40	45	48	46	608
合計	34	64	63	62	104	50	54	39	41	53	54	51	669

2) 見学案内

実施件数:10件

見学者総数:89名

中国大連・せいとく専門学校・西円山敬樹園・新得厚生協会

タイ王国研究所・白石地区民生児童委員協議会・個人グループ

北星学園大学学生・道都大学学生・名寄市立大学学生

3) 会議参加

	会議名	出席回数		会議名	出席回数
本部	役員会	5	稲寿園 特養	入所判定会議	11
	月例会	10		入所判定会議	11
	経営会議	10			
	プロジェクト	3			
	懲罰委員会	2			
	後援会・研修会	1			
	本部ミーティング	6			

4) 会議開催

苦情解決第三者委員会	2
相談勉強会・打ち合わせ	5
相談員連携会議	3
旭ヶ丘ミーティング	13
ともいきカフェ	3
コミカフェ	11
理事長座談会	1
幌西ほうおん健康講話会	1

5) 連携・調整

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
慈啓会特養	33	33	42	43	23	17	18	20	23	18	13	14	297
慈啓会病院	25	23	18	27	28	24	8	17	14	22	13	24	243
慈啓会老健	18	15	21	17	19	15	12	13	14	21	8	10	183
慈啓会養護	14	12	15	18	13	11	16	11	18	11	6	8	153
稲寿園	15	16	18	9	14	13	11	6	7	11	1	9	130
ふれあいの郷	10	9	8	10	11	9	13	6	9	8	3	8	104
軽費(拓寿園・菊寿園)	18	13	23	13	10	17	16	7	9	17	3	9	155
予防センター	5	3	7	5	5	5	3	3	6	3	3	8	56
居宅	4	2	5	6	2	3	0	1	7	2	0	5	37
包括支援センター	16	12	22	30	16	17	17	25	13	10	3	7	188
在宅サービス	4	2	3	7	6	5	2	2	5	1	0	3	40
保育園	7	3	5	7	3	2	3	0	2	6	2	4	44
法人外施設	50	68	44	69	48	51	44	39	27	34	50	46	570
合計	219	211	231	261	198	189	163	150	154	164	105	155	2200

6) その他

- ・法人総合パンフレット改定発行・運動クラブ「リラの会」立ち上げ・運動クラブ「円山ZUMBA」立ち上協力
- ・広報誌「共生」発行 1回 他

4.研究・研修センター

- 1) 助成事業「さっぽろ慈啓会共生(ともいき)助成事業」
会議 運営委員会 2回(5月30日、2月6日)
審査委員会 2回(6月21日、2月14日)
①2019年度助成事業
助成事業公募方法 法人内施設案内、札幌医大、北海道医療新聞、介護新聞、社会福祉士会等で告知
募集応募 5件
助成決定 5件 申請総額 2,500,000円
実績報告 5件 助成総額 2,500,000円
②2020年度助成事業
助成事業公募方法 法人内施設案内、法人ホームページ、札幌医大研究室案内、介護新聞掲載
北海道医療新聞掲載・北海道社会福祉士会案内・北海道介護福祉士会案内
課題募集期間 2020年3月1日～4月30日
- 2) 研修企画
1. 法人研修(全体) 8回10会場
- ①「認知症サポーター養成講座①」
講師 中央区第3地域包括支援センター センター長 鎌田 宏典氏
主任介護支援専門 多奈村 俊二氏
開催日・参加者:令和元年5月24日(手稲)27名
- ②「職場におけるメンタルヘルスとは～職員の現状と職場環境の改善の視点から～」
講師 札幌慈啓会統括衛生委員会 産業医 宮地 佐栄氏
開催日・参加者:①令和元年6月19日(手稲)34名
②令和元年6月27日(旭ヶ丘)43名
- ③「2019年度7月 人事研修 札幌慈啓会の人事考課制度」
講師 札幌慈啓会法人本部 総務課長 笠井 和人氏
開催日・参加者:令和元年7月11日(旭ヶ丘) 合計21名
- ④「リスク管理と権利擁護」
講師 社会福祉法人 伏古福祉会 特別養護老人ホーム藤園 施設長 岸田 喜幸氏
開催日・参加者:令和元年8月29日(旭ヶ丘) 合計40名
- ⑤「虐待・行動制限防止について」
講師 社会福祉法人 三草会 グループホームもえれのお家篠路 管理者 ドウセット委恵氏
開催日・参加者:令和元年9月20日(旭ヶ丘) 合計18名
- ⑥「インフルエンザとノロウイルス～みんなで復習しよう～」
講師 慈啓会病院 ICT委員会 委員長 宮地 佐栄氏
開催日・参加者:①令和元年10月23日(手稲)36名
②令和元年10月25日(旭ヶ丘)80名 合計116名
- ⑦「認知症サポーター養成講座②」
講師 中央区第3地域包括支援センター 主任介護支援専門員 多奈村 俊二氏・吉本 美納子氏
開催日・参加者:令和元年11月22日(旭ヶ丘) 合計30名
- ⑧「働き方改革と働きやすい職場環境づくり」
講師 北島社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 北島 春雄氏
開催日・参加者:令和元年12月16日(旭ヶ丘) 合計23名
2. 種別研修 2回3会場(3月16日実施予定分の「新制度説明会」はコロナ感染予防のため中止)
- ①「業務等での自動車事故を防ぐ心得」
講師 東京海上日動火災保険株式会社札幌支店営業第1課 課長代理 新堂 ちひろ氏
開催日・参加者:①令和元年5月30日(手稲)18名
②令和元年6月6日(旭ヶ丘)26名 合計44名
- ②「法人と各施設の経営について」
講師 公認会計士 水野克也事務所 公認会計士 水野 克也氏
開催日・参加者:令和元年10月9日(旭ヶ丘) 合計36名
3. 令和元年度 新採用者オリエンテーション(4月2～3日) 参加者合計 31名
4. 第24回札幌慈啓会福祉・病院学会 令和元年11月16日 参加者165名
- 3) 国内派遣研修・海外研修
- ①国内派遣研修 実績 2件(東京都/千葉県、茨城県/東京都) 合計 7名
東京/千葉編 4名 305,964円
茨城/東京編 3名 260,672円
研修費合計 7名 566,636円
- ②海外研修 実績無し
- 4) その他
- ①介護支援専門員受験対策講座 1回(令和元年7月4日) 参加者2名
②ベトナム視察報告会 ①令和2年1月15日・1月23日 参加者45名
③国内派遣研修報告会 1・2班合同 令和元年2月28日 参加者18名
④介護職員初任者研修 1回(令和元年9月5日～11月28日) 受講者5名

5. 慈啓会養護老人ホーム(定員80名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所		年度内入院者	
		最低	71	最高	88	平均	73.3	入所	退所	慈啓会	その他
男	12	最低	71	最高	88	平均	73.3	3	1	2	3
女	68	最低	73	最高	100	平均	90.3	5	7	25	20
計	80					平均	87.7	8	8	27	23

・在籍率 100 % (毎月1日現在在籍数) ・利用率 99.63 % (在籍延べ日数)

(2) 防災訓練実施状況

7/24 (防火) 夜間想定検証訓練 3/6 (防火) 消火器取扱訓練
 3/10 (防災) 土砂災害想定訓練 ※合同 11/28 (防災) 旭ヶ丘4施設合同防災訓練(土砂)
 ※合同 9/3 (防災) 旭ヶ丘施設合同防災訓練(夜間想定訓練)

(3) 行事・クラブ実施状況

定例

歌クラブ、すこやか体操、誕生会、園内喫茶、家族交流会、防災訓練、折り紙教室、を実施した。

季節行事

買い物バスツアー、ビデオ鑑賞会、養護夏祭り、合同夏祭り、盆踊り大会、敬老の日式典、
 クリスマス会、年越し会、新年会、獅子舞、書初め、宝引き大会、豆まき会 を実施した

(4) 給食実施状況

給食時間 朝7:40～ 昼12:00～ 夜17:30～ / 毎月の行事食を提供

- ・栄養管理、衛生管理を徹底し、安心・安全な食事作りに努めた。
- ・非常時の保存食を6食分を整え、厨房在庫品での非常食3食分と合わせ9食(3日)分を用意した。
- ・行事食(毎月1～2回)、バイキング食(敬老会生寿司、おでん屋台、デザート)実施した。

(5) 保健衛生実施状況

定期的な内科医と精神科医の診察。外部からいとう整形外科、平川歯科の往診を依頼し、慢性疾患治療と重度化予防に努めた。

年に2回の健康診断に長谷川式簡易知能評価スケールを加え、より心身の状況把握に努めた。

インフルエンザ上気道炎等罹患者が出ないように脱水予防にうがい手洗い、マスク着用を指導し体調異常の早期発見と対応に努めた。

(6) 職員研修実施状況

北海道高齢者虐待防止推進研修会(施設編)、札幌市養護・軽費老人ホーム部会施設見学研修会、浄土宗社会福祉協議会中央研修会、全国老人福祉施設大会茨城大会、

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

エアコン4台、大型炊出器1台

(8) 主要委員会

事故防止委員会(12回)、身体拘束廃止対策委員会(4回)、感染等対策委員会(12回)、
 行事委員会(12回)、編集委員会(0回)

(9) 事故発生状況

札幌市事故報告提出(転倒による骨折 10件、誤薬 3件、怪我 2件)15件
 ヒヤリハット報告(転倒、ずり落ち、その他) 48件

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

ボランティア(折り紙教室)、訪問(旭ヶ丘高校、歯科学院、アンサンブルリラ)

6. 慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム(定員100名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所		年度内入院者	
		最低	71	最高	89	平均	81.1	入所	退所	慈啓会	その他
男	14							4	1	0	4
女	86							11	12	12	46
計	100							15	13	12	50

・平均稼働率 100%(毎月1日現在在籍数) 96.53%(1年間の現在数(入院者を除く)÷(定員×365日))

(2) 防災訓練実施 ①9月24日 ②12月11日(夜間火災検証訓練) ③3月24日(水害想定訓練)

(3) 行事・クラブの実施状況

- ・行事: 園内喫茶(6回)、夏祭り、お施餓鬼法要、敬老会、忘年会、新年会、節分、誕生会(毎月) きらく会スポーツ親睦大会、アニマルセラピー(奇数月)、手稲神社神輿渡御、すきやきの日 特養定期演奏会、拓寿園とのゲートボール交流試合、さわらび幼稚園交流会(2回) 手稲高校吹奏楽部コンサート、コールプリマ合唱団、大正琴演奏会
- ・クラブ: ゲートボール(火曜)、書道(水曜)、カラオケ(第1.3金曜)、転倒予防体操(第2.4金曜)

(4) 給食の実施状況(給食時間 朝 7:30~ 昼12:00~ 夜17:30~)

- ・栄養ケア・マネジメント資料を作成し、個別栄養相談に応じる等の栄養管理を行った。
- ・嗜好の把握と残菜調査から得られた情報をもとに満足度の高い食事提供を行うことができた。
- ・厨房内の衛生管理を徹底させ、事故等なく安全に食事提供を行うことができた。

(5) 保健衛生

- ・年2回の定期健康診断および平素から体調の変化等に留意した。データをDrに予めチェックいただいた後、効率よく診察を実施。他病院の受診時は適切に診療情報等を提供できた。緊急時は事前に情報提供し受診。
- ・補助具使用者については使用の状況および歩行状態のチェックを行った。
- ・感染予防対策として、集団感染のリスクについて懇談会等で繰り返し入居者へ説明周知を行った。
- ・入居者のノロウイルス、インフルエンザ等の感染は発生しなかった。

(6) 職員研修実施状況

- ・法人研修(9回) 職場内研修(12回) 外部研修(14回14名)

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕含む)

- ・ナースコールおよび電話設備
- ・WINCARE-LM(2ライセンス)

(8) 主要委員会

- ・防災 3回(避難訓練の反省・給食 12回) 事故防止対策 9回 研修 0回
- ・行事 4回 苦情 0回 感染症対策 4回 広報 1回
- ・動物介在、環境整備 2回 職員会議 12回 身体拘束 4回

(9) 事故発生状況

- ・転倒 7件(内 骨折3件) 誤薬 1件 異食 2件

(10) 苦情の状況等

- ・2件(インテリアに対する施設内の決め事について・入居者に対する施設の方針について)

(11) その他

①メンタルケア

- ・北海道ボランティアドッグの会によるアニマルセラピーを実施。
- ・慈啓会特養で開催している定期演奏会への参加。

②地域との交流状況

- ・町内会との植栽活動 地域行事への協賛 地域交流センター利用の積極的受入れ
- ・近隣幼稚園との交流
- ・近隣中学校、高校からの職場体験の受け入れ

③ボランティア活動(計168件 延人数:258名)

(行事手伝い等作業奉仕:40名、傾聴:18名、クラブ活動等指導奉仕:26名、音楽演奏等訪問:174名)

④その他

- ・入居者、職員で地域のゴミ拾い活動を月2回行い、地域貢献や入居者の活性化に繋がった。
- ・館内照明のLED化を実施し、共用部、居室ともに照度がアップし明るくなった。

【数値目標に対しての結果について】

- ・退所から入所までの平均空室期間目標を、10日未満としたが13日となり達成しなかった。
- ・特定サービス収入を年間平均額264万円以上としていたが、319万8千円となり達成した。
- ・食材の残菜率を5%未満に設定した結果、4.5%となり目標を達成した。(前年度比-0.8%)

7. 慈啓会ふれあいの郷高齢者生活福祉センター(定員20名)

(1) 利用状況等												
	在籍者数		年齢					年度内入退所		年度内入院者		
	(年度末現在)		(年度末現在)					入所	退所	慈啓会	その他	
男	1	最低	71	最高	71	平均	71	0	1	0	0	
女	19	最低	67	最高	92	平均	77.1	4	2	0	5	
計	20						平均	76.8	4	3	0	5

・平均稼働率 98.75%(毎月1日現在在所数) 98.67%(1年間の現在数(入院者を除く)÷(定員×366日))

(2) 防災訓練3回実施(養護と合同3回)
 第1回:9月24日 第2回:12月11日(夜間火災検証訓練)
 第3回:3月24日(水害想定訓練)

(3) 行事・クラブの実施状況
 【定 例】 ・懇談会・開園記念昼食会・コンサート・ゲートボール(毎週1回)
 ・書道(毎週1回)・転倒予防体操(毎月2回)・食糧品等買い物日(毎週1回)

 【季節行事】 ・端午の節句昼食会・夏祭り昼食会・敬老の日式典及び昼食会・忘年会
 ・新年昼食会・節分(豆まき)・ひな祭り昼食会

(4) 給食の実施状況
 入居者 1名(左前腕骨折にて自炊不可の為 令和2年3月26日から3月31日まで利用)

(5) 保健衛生
 ・年2回健康診断を実施し、病気の早期発見、早期治療を心がけ健康維持に努めた。
 ・季節型インフルエンザ予防接種を行うほか、冬期間の風邪対策を行なった。
 ・感染症予防のため消毒液の見直しや職員の対応について再検討をし懇談会にて
 手指消毒・うがい・マスクの着用等の励行をお話しし感染予防対策を行った。
 ・新型コロナウイルスの対応を行う。(外出やデイサービス利用の制限)

(6) 職員研修実施状況
 法人職員研修 (3回) 内部研修 (9回) 外部研修 (0回)

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)
 なし

(8) 苦情の状況
 毎月の懇談会や日常のコミュニケーション等で意見・要望を把握し対応しており、ご意見箱や
 苦情委員会に寄せられる苦情等は0件であった。

(9) その他
 園芸活動・動物介在活動・拓寿園交流ゲートボール大会・地域交流植栽 など

8. 慈啓会特別養護老人ホーム（従来型:定員70名）

(1) 利用状況

	在籍者数 (年度末現在)		年 齢 (年度末現在)					年度内入退所				年度内入院者		介護度 (年度末現在)		
	男	女	最低	最高	平均	81.8	入所	退所	慈啓会	その他	入所	退所	慈啓会	その他	男	女
男	10		56	90	81.8	3	5	7	1					3.90		
女	63		71	105	89.1	23	21	37	7					3.90		
計	73				87.7	26	26	44	8					3.90		

・年間平均稼働率 98.4% (1年間の現在数(入院者・外泊者を除く)÷定員×365日)

(2) 防災訓練実施状況(夜間想定) ①9月(4施設合同・防火):夜間想定 ②3月:昼間想定→書面

(3) 行事・クラブの実施状況

- ① 定例行事 定期演奏会(札幌)12回、紙芝居18回、いきいきクラブ9回、
イトーヨーカドーふれあいショッピング3回
- ② 季節行事 御施餓鬼法要(秋)春は中止、クリスマス会、忘年会、新年会等を実施
- ③ 地域交流・家族交流会等行事 夏祭り、盆踊り(フロア対応)、敬老の日家族交流会を実施
- ④ その他行事 (買物・食事外出)旭ヶ丘西友・石狩イオン
(散策外出)円山動物園・大通ビッセ・ともいき保育園・六花亭・西友
豊平公園・桑園イオン・石狩イオン・札幌ドーム野球観戦
(室内行事)納涼会・おやつ作り・茶話会・ハロウィン・七夕レク・神社レク・大人の塗り絵
宝引レク・節分

(4) 給食の実施状況

- ① 季節感のある変化に富んだ食事の提供と、衛生管理に努めた
- ② 入所者の身体状態や嗜好等、個々に応じた食事内容となるよう努めた
- ③ 業務内容の確認と見直しに併せて、厨房内設備・備品の整備に努めた
- ④ 多職種連携により、適切なマネジメントのもと、各種加算の算定に努めた

(5) 保健衛生

- ① 電子カルテ・ウインケア記録の記載ルールを検討し業務の効率化を行った
月平均9名から6.3名と減少した月平均9名から6.3名と減少した
- ② 看取り介護指針に沿った運用を定着させ2名を看取った
- ③ 夜間緊急時の対応や記録のあり方などについて、看護課と介護課で協議を行い、連携の強化を行なった

(6) 職員研修実施状況

内部研修では事故防止・感染症・排泄ケア・認知症ケア・身体拘束虐待防止・褥瘡予防に関する講習会等に延べ93名が出席
外部研修には老人福祉施設研究大会、社会福祉法人の社会貢献研修会等に延べ28名の職員を派遣

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

エアロバイク/冷蔵庫/ガス回転釜/介護ロボットベッド

(8) 主要委員会の実施状況

(定例開催) 職種会議、事故防止・感染症対策・身体拘束防止委員会、給食委員会、褥瘡予防委員会
研修委員会、入所検討委員会ほか

(9) 事故発生状況 (ユニット型・従来型合計)

転 倒		転 落		すり落ち		座り込み		変 色		腫 れ	
A	I	A	I	A	I	A	I	A	I	A	I
14	88	3	7	0	3	0	2	6	96	1	1
擦り傷		出 血		痛 み		誤 薬		その他		合 計	
A	I	A	I	A	I	A	I	A	I	A	I
0	8	21	2	0	0	36	9	30	13	111	229

札幌市報告対象の事故

ユニット型	5
従来型	6

A=アクシデント I=インシデント

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

- ① ボランティア 行事やクラブ活動、お話相手、軽作業等 8団体18個人(活動総人数約980人)
- ② 世代間交流 大谷幼稚園、白石幼稚園、ともいき保育園の児童による施設訪問
- ③ 見学 市立大学看護部学生、文教大学学生作業療法士学科44名、介護の職場施設紹介見学ツアー等
韓国ソウル東大門社会福祉協議会22名、中国湖南医療訪日団7名、タイ王国研究所42名
「認知症実践者研修 1団体6名」「社会福祉士実習 3校3名」「介護福祉士実習 4校10
「介護職員初任者研修 1団体10名」「中学校等職業体験 4校20名」
- ④ 実習・体験学習
- ⑤ 木洩れびの家 地域の住民や団体、施設サービス利用者の交流や散歩途中の憩いの場所等を目的とした活動

【木洩れびの家利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者	11	10	8	6	9	14	10	11	5	6	4	0	94
家族	10	14	3	3	3	3	4	3	1	2	5	0	51
職員	12	15	34	31	19	10	10	5	8	7	11	0	162
実習生	0	7	77	54	12	21	63	38	5	21	13	0	311
一 般	31	36	54	47	52	66	82	71	34	43	49	0	565
合 計	64	82	176	141	95	114	169	128	53	79	82	0	1,183

(12) 数値目標

(目標) 稼働率98.5%、平均介護度3.95 → (実績) 稼働率98.4%、平均介護度3.97 = 稼働率-0.1%未達成、介護度 0.02 達成

9. 慈啓会特別養護老人ホーム（ユニット型：定員80名）

(1) 利用状況

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)					年度内入退所		年度内入院者		
		最低	54	最高	99	平均	77.7	入所	退所	慈啓会	その他
男	14							7	2	4	0
女	66							15	20	36	13
計	80							22	22	40	13

介護度 (年度末現在)	
男	3.79
女	3.92
平均	3.90

・年間平均稼働率 96.3% (1年間の現在数(入院者・外泊者を除く)÷定員×365日)

(2) 防災訓練実施状況(夜間想定) ※特養従来型と同様の為省略

(3) 行事・クラブの実施状況

- ① 定例行事 ※特養従来型と同様の為省略
- ② 季節行事 ※特養従来型と同様の為省略
- ③ 地域交流・家族交流会等行事
※特養従来型と同様の為省略
- ④ その他行事 ※特養従来型と同様の為省略

(4) 給食の実施状況

※特養従来型と同様の為省略

(5) 保健衛生

(5) 保健衛生
※特養従来型と同様の為省略

(6) 職員研修実施状況

※特養従来型と同様の為省略

(7) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

(8) 主要委員会の実施状況

※特養従来型と同様の為省略

(9) 事故発生状況(ユニット型・従来型合計)

※特養従来型と同様の為省略

(10) 苦情の状況等
0件

(11) その他

- ① ボランティア ※特養従来型と同様の為省略
- ② 世代間交流 ※特養従来型と同様の為省略
- ③ 地域交流 ※特養従来型と同様の為省略
- ④ 見学 ※特養従来型と同様の為省略
- ⑤ 実習・体験学習 ※特養従来型と同様の為省略
- ⑥ 木洩れびの家 ※特養従来型と同様の為省略

【木洩れびの家利用状況】

※特養従来型と同様の為省略

(12) 数値目標

(目標) 稼働率96.0%、平均介護度3.95 → (実績) 稼働率96.3%、平均介護度 3.91 = 稼働率 +0.3%達成、介護度 -0.04未達成

10. 慈啓会短期入所生活介護事業所(ユニット型:定員10名)

(1) 利用状況等

	利用のべ人数	利用のべ日数	平均利用日数	利用者介護度								
				支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	申請中等	計
男	80	280	3.50	0	4	7	58	8	0	2	1	80
女	489	2,783	5.69	0	5	109	256	77	34	6	2	489
計	569	3,063	5.38	0	9	116	314	85	34	8	3	569

(2) 食事数及び送迎状況

送迎回数			食事数			
迎え	送り	合計	朝食	昼食	夕食	合計
376	322	698	2,529	2,997	2,584	8,110

(3) 防災訓練実施状況

.....

(4) 行事・クラブの実施状況

.....

(5) 給食の実施状況

.....

(6) 保健衛生

.....

(7) 職員研修実施状況

.....

特養と同内容のため省略

(8) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

なし

(9) 各委員会等の実施状況

.....

特養と同内容のため省略

(10) 事故発生状況

転倒	転落	ずり落ち	座り込み	変色	腫れ	合計	
A	I	A	I	A	I	A	I
1	4	0	0	0	2	0	0
擦り傷	出血	痛み	誤薬	その他	合計		
A	I	A	I	A	I	A	I
0	2	0	0	0	0	3	11

A=アクシデント I=インシデント

札幌市報告対象の事故

短期	2
----	---

(11) 苦情の状況

なし

(12) 数値目標

(目標) 稼働率80.0%、 → (実績) 稼働率 84.2% = 4.2% 達成

11. 慈啓会デイサービスセンター(一般型)

(1) 利用状況 (令和2年3月末日現在)

	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
実人員	7	10	29	18	4	1	0	69
延利用数	447	979	3209	2098	1065	318	124	8,240

(2) 年度内新規・廃止利用者年齢(平成31年3月末日現在)

	合計
新規利用者	27
廃止利用者	31

	在籍者	最低	最高	平均
男	20	69	91	85
女	49	77	99	90
合計	69			88

(4) 稼働率

	平均/定員	稼働率
一般型	26.7人/35名	76.4%

(5) 苦情数・事故数

苦情数 - 0 件

事故数 - 3 件

(6) 行事の実施状況

誕生会(毎月1週間)・風呂の日(毎月第4週目の1週間)

- ・5月(野点バスレク)・6月(映画鑑賞会)・8月(夏祭り)
- ・9月(敬老会)・10月(紅葉見学)・11月(トリトン外食)・12月(クリスマス会)
- ・1月(新年会)・2月(雪祭り)

<毎月>

- ・生き生き体操&ゲーム(毎日)・個別機能訓練(毎日)・定期演奏会(最終週)
- ・長栄会踊りと唄(毎月1回)・傾聴ボランティア・麻雀ボランティア

(7) 行事食の実施状況

- ・誕生会食・夏祭り・敬老会・クリスマス会・新年会(鍋)

(8) 実習生受け入れ状況

- ・介護福祉士等実習生 4名/介護等体験職場実習 4名

(9) 数値目標

(目標) 稼働率82.9% → (実績) 稼働率76.4% = 稼働率 -6.5%未達成

12. 慈啓会訪問介護

1. ホームヘルパー数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
登録ヘルパー	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8

2. 利用人員と要介護度別利用者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	実人員 延利用数	平均実人員 延利用数
要支援1	27 130	30 123	27 110	33 140	31 121	31 120	28 128	28 124	30 125	31 120	31 132	30 123	30 1,496
要支援2	27 138	24 113	22 107	26 128	26 124	28 130	27 127	28 127	25 124	32 131	30 132	31 133	27 1,514
要介護1	14 72	15 76	17 85	16 98	15 86	20 98	18 101	16 88	16 76	18 89	17 99	17 96	17 1,064
要介護2	13 93	12 96	14 79	15 111	14 99	13 87	15 108	15 106	17 108	17 116	16 100	17 116	15 1,219
要介護3	1 9	3 14	2 16	2 23	2 30	2 19	3 30	3 30	2 19	2 16	2 9	1 9	2 224
要介護4	2 12	1 8	1 7	1 7	1 9	1 9	1 8	1 9	1 8	1 8	1 6	1 9	1 100
要介護5	1 9	1 9	1 8	1 7	1 7	1 3	1 4	0 0	1 3	1 2	1 3	0 0	1 55
事業対象者	4 25	5 28	5 27	5 28	4 24	4 21	3 17	3 16	3 20	3 20	3 20	2 12	4 258
合計	89 488	91 467	89 439	99 542	94 500	100 487	96 523	94 500	95 483	105 502	101 501	99 498	96 5,930

3. 派遣内容別件数(延件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均件数
総合事業相当型	271	260	251	295	267	270	277	270	265	275	278	268	271
身体介護	59	62	67	78	65	45	64	63	58	54	48	40	59
生活援助	50	42	42	51	46	44	49	49	36	43	37	53	45
身体生活	108	103	79	118	122	128	133	118	124	130	138	137	120
合計	488	467	439	542	500	487	523	500	483	502	501	498	494

4. 研修・会議等の実施

・月1回の定例スタッフミーティング、研修等実施状況

	内部研修	主な外部研修
4月	法改正/個人情報保護法	
5月	腎臓食について	第1回在宅歯科医療サポート研修会
6月	メンタルヘルスについて	サービス提供責任者初任者研修
7月	高齢者の栄養、感染症、食中毒について	
8月	記録	
9月	慈啓会の歴史について	認知症を正しく理解する研修会
10月	感染症「インフルエンザとノロウイルス」	
11月	認知症サポーター養成講座	雇用管理者研修(職員定着への取り組み)
12月	アセスメント視点を理解する	
1月	緊急時対応の確認	
2月	介護技術	
3月	事例検討/情報交換/ひやりハット報告	

・他事業所との連携 ・社会福祉協議会中央ヘルパーステーション、ベネッセケアとの情報交換

・自己研鑽のための研修参加 ・在宅歯科医療サポート研修会
・雇用管理者研修(職員定着への取り組み)

4. 数値目標

(目標)利用者実績の平均人数 87人 → (実績) 96.6人 = 達成

13. 慈啓会介護総合相談センター

(1)契約件数

月平均
253.6人

(2)契約者推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規契約者	4	6	0	6	2	6	8	4	2	1	3	1	43
解約者	3	3	0	1	0	2	5	0	1	1	2	4	22
内 訳	死亡	0	1	0	0	0	1	3	0	0	0	2	10
	入院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	入所	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	8
	転居	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	変更	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	包括移行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小規模多機能 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
契約者合計	240	243	243	248	250	254	257	261	262	262	263	260	

(3)ケアプラン作成者 (利用票・提供票作成者)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護 1	58	59	60	58	56	60	63	66	69	67	68	61	745
要介護 2	42	41	41	42	43	42	41	37	38	37	38	37	479
要介護 3	16	15	15	17	14	15	14	14	15	15	16	14	180
要介護 4	9	9	10	10	8	8	8	6	6	4	5	5	88
要介護 5	1	1	1	1	2	2	3	3	2	2	2	1	21
合 計	126	125	127	128	123	127	129	126	130	125	129	118	1,513

(4)要介護認定申請代行

新規申請	更新申請
0	78

(5)相談経路

電話(夜間・祝日)	来 所	訪 問	合 計
1013(44)	36	1,843	2982(44)

(6)活動状況

①情報伝達会議・研修

会議	49
研修	26

②サービス担当者会議

200

(7)数値目標

(目標) 1ヶ月平均マネジメント人数 130件 → (実績) 126.9件 = 稼働率未達成

14.中央区介護予防センター旭ヶ丘

(1)総合相談支援業務

【総合相談】

①相談件数

電話	訪問	面談	その他	計
130	0	1	16	147

②相談内容(重複あり)

介護保険制度	介護予防	保険福祉サービス	権利擁護	消費者被害	認知症	高齢者虐待	心身の健康	住まい
16	127	1	0	0	7	0	3	2

家族の疾病	その他
0	2

③相談結果

実態把握	介護予防教室参加	地域介護予防活動参加	介護保険申請	包括紹介	関係機関紹介	終了
0	112	2	2	9	6	16

【地域ケア体制の構築】

地区地域ケア会議(運営主体)	1回
区地域ケア推進会議(運営主体)	1回
地区連絡会議(運営主体)	9回
区連絡会議(運営主体)	18回
認知症サポーター育成	2回
地区組織との連携	17回
その他関係機関との連携(中央区介護予防C連絡会含む)	66回

(2)介護予防普及啓発業務

①事業別実施件数

介護予防教室	研修会	相談会	イベント	計	参加者延数
89	2	0	2	93	2435

(3)地域介護予防活動支援業務

①介護予防に資する地域活動組織の育成及び支援

民児協	福まち	町内会組織	老人クラブ	サロン	自主グループ	その他	計	参加者延数
0	0	0	2	6	36	8	52	834

(4)専門職と連携した介護予防機能強化業務

新規立ち上げ支援箇所数	既存団体支援箇所数
5	3

(5)その他

シンポジウム・各種研修等	3回
自主研修(介護予防センター従事者情報交換会等)	4回

(6)数値目標

(目標)委託契約書に記載の事業実施回数目安の達成

①介護予防教室	(目標)30回	→	(実績)89回	=	達成
②地域介護予防活動支援	(目標)18回	→	(実績)52回	=	達成
③地区地域ケア会議	(目標)1回	→	(実績)3回	=	達成

15.特別養護老人ホーム札幌市稲寿園(定員100名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)						年度内入退所		年度内入院者		介護度 (年度末現在)	
		最低	67	最高	93	平均	82.5	入所	退所	慈啓会	その他	男	3.80
男	15	最低	67	最高	93	平均	82.5	5	7	12	8	男	3.80
女	83	最低	61	最高	101	平均	87.4	20	18	30	12	女	3.98
計	98					平均	86.6	25	25	42	20	平均	3.95

・月平均稼働率 94.8% (H30年度 93.4%)

【説明】平均稼働率が昨年度と比べて1.4ポイント上昇した。H30年度末からの退所者が多い月は5月まで続き、待機者の減少および日常生活継続加算維持のため、入所までの期間の空きが長くなる傾向があった。現在もその状況は変わらないが、平成30年度より平均介護度が下がった影響もあり、下半期については、退所人数が平均2.6名ほどとなったことも上昇した要因である。また12月よりショートステイのベットも実質1床利用することにより、稼働率が上昇していったと考えられる。2月からは、新型コロナウイルスの影響で施設の面会制限をしたことが、かえって例年の風邪やインフルエンザの流行を防いだ側面もあり、2月・3月の入院者の減少につながった。

(2) 防災訓練実施状況

- 3月5日(自衛消防訓練)、3月12日(防災訓練・夜間想定)

(3) 行事・クラブの実施状況

○全体行事

稲寿園・ふれあいの郷合同夏まつり、敬老の日式典、クリスマス会、節分豆まき、雪明り喫茶、園内売店、歌のコンサート
寿カフェ、寿クラブ、アニマルセラピー、カラオケコンサート等

○地域交流・家族交流会等行事

手稲神社秋季例大祭、さわらび幼稚園園児訪問、稲陵中学校職場体験、あけぼの夏まつり出店
稲陵中学特別支援学級敬老交流会、オープンカフェ(5～10月)

○ユニット行事

- ・趣味活動(塗り絵・折り紙・ちぎり絵・パズル・紙芝居・季節の飾りつけ)
- ・誕生会、出前寿司、入居者参加料理作り等(カキ氷等)

(4) 給食の実施状況

- ・給食委託業者との連携を蜜にし、厨房内の衛生、安全面を保持し、事故等無く食事提供を行うことができた。
- ・ケア計画に添い、入居者個々のニーズに応えられるよう、他職種と共に協議をしながら栄養管理を行うことができた。

(5) 保健衛生

- ・新型コロナウイルスの感染防止のため、ご家族の面会等を制限、また衛生管理を徹底して行った結果、3月末現在職員、利用者の感染者発生がゼロとなっている。
- ・職員研修等において、感染症予防啓発および実践的な知識・技術向上に努めた。
- ・利用者家族のニーズに沿って協力医療機関との協議を行い、他職種協働により体制を整え看取り介護を再開した。

(6) 職員研修実施状況

令和元年 7月3～4日 全道老人福祉施設研究大会、7月25～26日 大都市社会福祉施設協議会 研究セミナー
10月29～30日 全国老人福祉施設研究大会 … 等 (全53件)

(7) 委員会等の開催

- ・役職者会議・全体説明会等の開催により、施設運営の目指すべき方向性や情報の共有化を図った。
- ・例月の各種委員会や、定期のケアマネジメントに関する協議等を通じ、多職種間での課題の解決、協働による質の高いサービス提供に努めた

○定期開催委員会(毎月・隔月)

身体拘束廃止対策委員会、事故防止対策(感染症対策・虐待防止含む)委員会、褥瘡対策委員会、処遇委員会、機能訓練委員会、行事委員会、給食委員会、衛生委員会、ケアマネジメント推進協議会

○随時開催委員会

医療的ケア対策推進委員会、防災委員会、認知症ケア向上委員会、広報委員会、研修委員会、苦情解決委員会

(8) 固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)

- ・固定資産取得・・・テレビ2台、冷蔵庫1台、電動ベッド5台
- ・修繕・・・冷暖房ボイラー部品交換、ガス乾燥機修理、室外機修理、空調機部品交換、ストレッチャー部品交換等

(9) 事故発生状況

転倒・転落:49件、アザ・出血:30件、誤薬:2件、誤嚥・誤飲・異食:1件、その他:4件 計 86件

(札幌市報告事例:11件→転倒・転落3件、誤薬1件、打撲・皮膚変色6件、誤食1件)

(10) 苦情の状況等

0件

(11) その他

- ①ボランティア 行事、行事手伝い、お話し相手、業務手伝い等: 5団体と1個人(延べ262人)
- ②交流 さわらび幼稚園延べ 310名
- ③実習・体験学習 社会福祉士実習 3校3名、高等支援学校現場実習 0校0名、介護職員初任者研修0校0名、

16.稲寿園短期入所生活介護事業所(定員10名)

(1)利用状況等

	利用 総人数	利用 総日数	平均 利用日数	利用者介護度								送迎 回数	食事数		
				支1	支2	1	2	3	4	5	計		朝食	昼食	夕食
男	68	659	9.69	1	0	15	28	21	3	0	68	689	2,103	2,504	2,137
女	221	1,884	8.52	0	12	89	66	40	10	4	221				
計	289	2,543	8.80	1	12	104	94	61	13	4	289				

・月平均稼働率 69.5% (H30年度 73.1%)

【説明】 平成30年度に比べて年間平均稼働率は3.6ポイント減少した。この原因として、R1.12月より特養緊急入所でショートステイのベットを利用したため、実質的に9床になっていることも挙げられる。2月末からは新型コロナ肺炎の影響で、3月は50%台まで減少したのも下げる要因となった。

- (2)防災訓練実施状況
 - (3)行事・クラブの実施状況
 - (4)給食の実施状況
 - (5)保健衛生
 - (6)職員研修実施状況
- } 特養と同内容のため省略
- (7)固定資産取得状況等(大規模修繕を含む)
なし
 - (8)事故発生状況
転倒・転落 5件、アザ・出血2件、誤薬2件、異食0件、誤嚥・誤飲0件、離設 1件 計10件
(札幌市報告事例:4件→転倒・転落2件、アザ出血0件、誤薬1件・離設1件)
 - (9)苦情の状況等
0件
 - (10)その他 特養と同内容のため省略

17.稲寿園デイサービスセンター

(1) 利用状況等

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	
開設日数		26日	27日	26日	27日	27日	25日	27日	26日	24日	24日	25日	26日	310日	309日	
予防通所登録者数		32	29	28	27	28	30	28	28	27	27	28	26			
予防延利用者数		182	160	154	161	147	139	147	132	128	105	131	109	1,695	1,880	
予防平均利用者数		7.0	5.9	5.9	6.0	5.4	5.6	5.4	5.1	5.3	4.4	5.2	4.2	5.5	6.1	
通所介護登録者数		79	79	78	75	77	72	74	77	74	74	74	71			
通所延利用者数		541	532	468	459	502	461	509	495	463	495	500	466	5,891	6,308	
通所平均利用者数		20.8	19.7	18.0	17.0	18.6	18.4	18.9	19.0	19.3	20.6	20.0	17.9	19.0	20.4	
利用者数内訳	要支援	1	35	31	28	29	31	31	36	32	31	29	28	37	378	416
		2	147	129	126	132	116	115	111	100	97	76	103	72	1,324	1,464
	要介護	1	246	217	194	207	249	213	238	214	218	226	226	203	2,651	3,018
		2	197	219	193	182	181	170	206	211	200	202	216	205	2,382	2,615
		3	66	64	59	48	49	51	52	59	36	63	50	50	647	495
		4	17	19	7	5	4	3	5	4	4	4	4	5	81	116
		5	15	13	15	17	19	24	8	7	5	0	4	3	130	64

【説明】

- ① 予防と一般を含めた年間を通しての1日の平均利用者数は24.5人であった。(平成30年度より2.0人減)
- ② 令和元年度の年間延利用者数は、平成30年度より602名(一般は417名、予防は185名)減少した。
- ③ 令和元年度は新規登録者が33名、廃止は41名であった(30年度より6名、11名増、)。
- ④ 今季は想定外の廃止が多かった為、補充の遅れにより目標(83%)に届かなかった(年間稼働率76.7%)。

(2) 防災訓練実施状況【2回】

- ① 3月5日
- ② 3月12日

(3) 行事実施状況

- ・ 誕生会は毎月実施したが、歌のコンサートは1月以降ご遠慮いただいている。
 - ・ 3月、4月と月を跨ぎ、イオン手稲山口店で買い物行事を実施した。
 - ・ 昨年度同様、5月は園庭にてお花見を1週間行った。
 - ・ 6月には、以前より要望あった宅配寿司の提供を行った。
 - ・ 毎年恒例の縁日は、7月と8月に開催時期を分け、7月は「縁日」、8月は「夏祭り」とし、昔懐かしのゲームなどを行った。
 - ・ 9月の敬老週間では、利用者参加型のクイズ大会と賀寿者への表彰を行い、記念品も利用者から好評だった。
 - ・ 10月、11月には、昨年好評であったとんでんでの外食行事を行い、思い思いの食事を楽しまれた。
 - ・ 12月は例年通り、クリスマス会(3日間)、餅つき(2日間)忘年会(最終日)を実施。
 - ・ 1月は新年初日の新年会で手稲神社のおみくじを引いていただき好評であった。
- ※2月以降予定していた行事は新型コロナウイルス蔓延の為、全て中止しております。

(4) 給食の実施状況

委託会社、管理栄養士の協力を頂きながら、四季折々の季節感ある食材を使用し、彩りや盛りつけを工夫した食事の提供を心掛けた。その他、野外食や日替わり鍋など季節感のある食事提供の企画に協力していただいた。

(5) 研修実施状況

今年度は実績なし。

(6) その他

手稲区における通所サービス全体の活性化と交流を目的とした組織運営(手稲区通所サービス連絡会)を行った。

ボランティア実績	令和元年度	平成30年度
延べ日数	108	156
延べ人数	159	249

- 他 ・ピアノ演奏ボランティア(火曜日の午前)、コンサートボランティア(毎月)
 ・日本舞踊ボランティア(偶数月)

(7) 固定資産取得状況等

- ・液晶55型テレビ

18.稲寿園訪問介護

(1) 月別派遣状況等(前年度比較)

【説明】職員減少のため派遣回数は減少、派遣時間については1件1件精査し対応している

派遣回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和元年度	310	290	255	291	250	253	261	239	216	219	217	222	3,023
平成30年度	287	303	278	301	306	260	307	285	276	274	275	301	3,453

派遣時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和元年度	278.5	266.5	237.5	273.0	235.5	244.0	248.0	224.5	203.0	205.0	194.0	202.5	2,812.0
平成30年度	258.0	273.0	253.5	268.5	276.5	236.0	273.0	254.0	248.5	250.5	261.0	275.0	3,127.5

(2) 介護度別利用者状況

【説明】職員減少のため受け入れ困難で 要介護者・要支援者共に減少している

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
要支援	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	20
	2	4	4	3	2	1	1	2	1	2	2	2	1	25
要介護	1	16	15	13	12	13	13	10	11	11	11	10	11	146
	2	9	10	10	11	11	11	14	14	11	10	9	10	130
	3	6	6	5	7	5	5	5	5	4	4	5	3	60
	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3
合計		40	40	37	38	37	36	37	37	34	33	33	30	432

(3) 職員研修・カンファレンス状況

① 定期研修 : 毎月1回実施

②カンファレンス : 毎月2回実施

19. 稲寿園介護総合相談センター

(1) 相談対応方法

【説明】担当利用者数の減少に伴い、相談件数も減少した。

(単位:人)

令和元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内訳	訪問	177	172	166	163	158	162	143	155	162	163	157	147	1,925
	来所	6	1	5	5	5	7	2	4	2	2	5	0	44
	電話	75	73	88	116	73	68	64	56	72	92	77	78	932
合計		258	246	259	284	236	237	209	215	236	257	239	225	2,901

(2) 契約者推移

【説明】包括支援センターからの再委託も受けた事で、新規契約者は昨年に比べ増加した。

(単位:人)

令和元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約者		9	3	2	4	2	2	4	3	2	4	3	3	41
解約者		1	1	4	2	0	1	1	0	0	2	3	2	17
内訳	死亡	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	5
	長期入院	0	0	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	6
	入所	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2	5
	転居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所変更	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	包括移行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小規模多機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
契約者合計		202	204	202	204	206	207	210	213	215	217	217	218	

(3) 相談経緯・件数

【説明】中央区の包括支援センターからの夫婦での担当(要支援と要介護)依頼が多くあった。

(単位:人)

令和元年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手稲区第1包括		0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	5
手稲区第2包括		0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	5
中央区第2包括		1	2	2	0	2	0	1	3	0	2	0	2	15
本人・家族		1	1	1	1	1	0	1	1	0	2	0	3	12
病院		0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
他事業所		0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	4
合計		2	4	6	3	3	2	2	5	1	6	1	8	43

(4) 月別利用者数

【説明】重度化した利用者の入院や入所、コロナウイルスへの不安から通所サービスの利用自粛等により、利用者数は影響を受けた。

(単位:人)

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	令元年度	13	12	12	12	11	11	10	11	11	13	10	11	137
	平30年度	15	15	13	12	12	12	12	12	12	14	14	14	157
要支援2	令元年度	14	14	15	14	14	18	19	19	19	18	17	17	198
	平30年度	14	14	13	13	12	13	14	14	14	13	13	14	161
要介護1	令元年度	64	63	65	56	58	60	58	61	59	61	61	58	724
	平30年度	65	65	65	68	68	69	67	66	68	68	68	65	802
要介護2	令元年度	35	34	33	33	32	32	32	32	31	27	27	29	377
	平30年度	41	39	40	41	41	35	35	34	31	28	27	29	421
要介護3	令元年度	25	23	23	23	20	17	17	16	17	15	16	15	227
	平30年度	15	16	15	14	12	15	17	14	17	21	20	21	197
要介護4	令元年度	2	3	2	1	1	1	1	1	1	2	2	3	20
	平30年度	3	3	5	5	5	5	4	4	2	2	2	2	42
要介護5	令元年度	1	1	1	1	2	3	4	3	3	2	2	2	25
	平30年度	2	1	1	1	1	0	2	1	1	1	1	0	12
合計	令元年度	154	150	151	140	138	142	141	143	141	138	135	135	1,708
	平30年度	155	153	152	154	151	149	151	145	145	147	145	145	1,792

(5) 研修会等出席状況

内部研修のほか、「手稲区ケアマネジメント能力向上研修会」等の外部研修に出席した。

他居宅介護支援事業所との事例検討会の開催

(6) その他

令和01年度特定事業所集中減算は前期、後期ともに指摘事項、減算なし
介護支援専門員実習生の受け入れ

20. 札幌市菊寿園経費老人ホーム(A型:定員50名)

(1) 利用状況等

	在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)				年度内入退所		年度内入院者			
		最低	67	最高	92	平均	81.0	入所	退所	慈啓会	その他
男	14	最低	67	最高	92	平均	81.0	3	1	0	6
女	24	最低	72	最高	101	平均	84.0	2	6	0	8
計	38					平均	82.9	5	7	0	14

・平均在籍者数 38.8名 77.6%

平均介護度 1.22 (参考:平成30年度 0.96)

(2) 防災訓練実施状況

- ① 5月15日(夜間想定) ② 8月5日(公団・乳児園合同) ③ 11月5日(公団・乳児園合同)
- ④ 風水害対策ビデオ研修

(3) 行事・クラブの実施状況

- ① 定 例 : 誕生会(隔月)、カラオケ月2回(1回は講師来園)、クラブ活動(花札、カルタ、トランプ)、買物の日、ラジオ体操、介護予防体操、介護予防教室、全体懇談会、ゲーム大会(輪投げ、ストラックアウト、パターゴルフ)、生き生きクラブ(脳トレ、筋トレ)、ちぎり絵教室
- ② 季節行事: 夏まつり、御施餓鬼法要、忘年会、新年会、百人一首大会、すき焼きの日、グルメツアー、春・秋のバイキング、きらく会行事、敬老会、ショッピングデー(園車使用)、クリスマスランチ、初詣、鍋の日、ジジスカンの日、節分豆まき
- ③ そ の 他 : 各種ボランティア訪問・招待・交流会(乳児園、保育園等)、中学生職場体験の受け入れ

(4) 給食の実施状況

給食時間 朝 7:30～ 昼 12:00～ 夜 17:30～

- ① ご馳走の日、バイキング、セレクト食等の実施
- ② ADL低下者に配慮した対応(時間前の誘導、配下膳の一部介助等)

(5) 保健衛生

- ① 嘱託医による定期診察、定期処方及び臨時処方による治療。
- ② 施設内感染防止対策として、手洗い・うがい励行の啓発、環境の保清化、次亜塩素酸による各居室ドアノブ・手すり等の消毒、手指消毒液を玄関・食堂前に設置、適切な手洗いについて職員・利用者に説明会を実施。
- ③ インフルエンザ予防接種を積極的に行い、うがい・手洗い等で冬期間の風邪予防。
- ④ 月1回の血圧測定、2ヶ月に1回体重測定、年2回健康診断を行い健康保持。
- ⑤ 薬の自己管理が難しい場合、カレンダー薬や配薬で対応。
- ⑥ 認知症、ADL低下者への一時的な対応(洗濯・掃除・入浴の一部介助)。
- ⑦ 介護予防に関する保健指導、介護予防教室への参加推進、健康講話の開催。

(6) 職員研修実施状況

養護・軽費老人ホーム職員交流研修会、北海道地域生活定着支援センター推進会議、経費・ケアハウス研修会、結核・感染症対策研修会

(7) 固定資産取得状況等

なし

(8) 修繕・大規模改修等

浴槽床タイル張替修繕、エレベーター乗り場戸修繕、ボイラー暖房バルブモーター取替修繕、食器洗浄機修繕 他

(9) その他

- ① アンケートによる満足度調査の実施
- ② 介護予防体操の継続実施(週に1回)
- ③ 地区の介護予防センターとの連携

21. 札幌市拓寿園軽費老人ホーム(B型:定員50名)

(1) 利用状況等

在籍者数 (年度末現在)	年 齢 (年度末現在)							年度内入退所		年度内入院者		
	最低	69	最高	83	平均	76.1	入所	退所	慈啓会	その他		
男	13	最低	69	最高	83	平均	76.1	4	2	0	5	
女	32	最低	66	最高	91	平均	79	3	3	0	2	
計	45						平均	78.2	7	5	0	7

・平均稼働率 89.5%(毎月1日現在在籍数)

(2) 防火訓練実施状況

1. 9月20日(夜間想定) 2. 3月の防災訓練は新型コロナウイルス感染予防の観点から中止

(3) 行事・クラブの実施状況

・定例行事・クラブ活動

誕生会(月1回)、全体懇談会(毎月)、血圧測定(月1回)、カラオケクラブ(月2回)、園長杯ゲートボール大会(5回)・ゲートボールクラブ(随時)

・季節行事

野外昼食会(お花見)、いちご狩りツアー、夏祭り、1泊旅行、敬老会、クリスマス・忘年会、新年交礼式、新年会、節分(豆まき)

・その他

福祉制度講話会(月1回)、介護予防教室(月2回)、ふまねっと運動(月2回)、屯田地区ふれあい福祉週間輪投げ大会、日赤奉仕団園内清掃、きらく会ゲーム親睦大会有朋高校生との交流会・夏祭りボランティア受入れ、屯田北児童会館の児童との交流会、ふれあいの郷養護老人ホームとのゲートボール・カラオケ交流会、リンパマッサージ教室、映画鑑賞会、買い物ツアー、健康歩こう会

(4) 給食の実施状況

・なし

(5) 保健衛生

- ・協力医(ふるや内科)及び各医療機関と連絡体制を密にし、疾病の早期発見、早期治療に努めた。
- ・要介護要支援認定者等に対して、担当ケアマネジャー及び各福祉医療機関との連携に努めた。
- ・10・3月の年2回、健康診断を実施した。
- ・インフルエンザ予防接種は、10月から11月にかけて、協力医又はかかりつけ医にて実施するように日頃より呼びかけし、希望者に実施。
- ・新型コロナウイルスや食中毒等の感染症予防は、掲示物や書面配布等で啓発し注意喚起する。

(6) 職員研修実施状況

・全国老人福祉研究会議(愛媛大会)、全国老人福祉施設大会(茨城大会)、高齢者虐待防止推進研修会、法人職員研修会等に参加

(7) 固定資産取得・処分状況

- ・エアコン設置(共用部2ヶ所)
- ・AED設置

(8) 大規模修繕・改修

- ・入居に伴うリフォーム工事(1室)
- ・園庭舗装工事(札幌市へ寄贈)

(9) その他

- ・アンケートによる満足度調査の実施:1月
- ・床WAX清掃の実施(年2回)
- ・排水管清掃の実施(年2回)
- ・害虫点検(年2回)
- ・入居募集広告掲載(年2回)
- ・札幌市拓寿園運営協議会書面会議:3月

22. 慈啓会老人保健施設(入所定員 90名、通所定員 40名)

(1) 利用状況等

【施設サービス】

	在籍者数 (年度末現在)		年齢(年度末現在)			年度内入退所者		年度内入院者		平均介護度 (年度末現在)	
	最低	最高	平均	入所	退所	慈啓会	その他	男	女		
男	12	56	93	80.0	16	17	3	14	男	2.67	
女	68	72	108	91.7	74	79	19	60	女	3.06	
計	80				90	96	22	74	計	3.00	

【短期入所療養介護】

	在籍者数 (年度末現在)		年齢(年度内)		利用日数	
	最低	最高	利用人数	利用日数	平均日数	
男	1	56	93	111	823	
女	0	72	108		7.4	
計	1					

【通所リハビリテーション】

年齢(年度末現在)	最低	最高	介護度別利用回数	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 計													
				支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計						
男	68	97	3	3	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
女	61	98	53	51	57	61	55	55	66	53	38	30	40	54	613		
利用回数			172	177	168	151	153	143	151	141	150	131	137	141	1,815		
人数			157	156	138	168	150	127	129	131	138	132	136	141	1,703		
回数			68	69	48	70	71	72	58	50	37	38	31	30	642		
男	372	2,965	49	48	41	44	43	50	53	57	52	57	51	64	609		
女	426	2,621	7	13	15	16	23	23	27	22	20	13	11	0	190		
計	798	5,586	計	509	517	471	514	495	470	484	454	435	401	406	430	5,586	

(2) 防災訓練実施状況

①令和元年9月3日 ②令和2年3月27日(夜間想定で実施予定であったが、コロナ感染予防のため延期)

(3) 年間行事・交流会・趣味活動の実施状況

【行事・交流会】誕生会、外出訓練、夏祭り、敬老会、おやつづくり、新年会、映画鑑賞会、アニマルセラピー、幼稚園児との交流 他

【趣味活動】麻雀、カフオケ、手芸、折り紙、合唱、書道、クイズ、手遊び 他

(4) 委員会及び会議

①行事12回 ②生活上12回 ③食事12回 ④感染予防14回 ⑤研修12回 ⑥安全推進9回 ⑦身体拘束ゼロ12回
⑧褥瘡予防12回 ⑨ケアプラン検討6回 ⑩広報10回 ⑪苦情処理3回 ⑫在宅復帰パス検討12回 ⑬衛生12回
⑭施設運営会議12回 ⑮リーダー会議3回 ⑯管理者会議11回 ⑰フロア会議3回

(5) 給食の実施状況

給食時間 朝 8:00 昼 12:00 夕 18:00

- ・保温食器の導入等による適温適時給食の実施
- ・嗜好調査の実施(年1回)
- ・行事食では季節感、食材のバリエーション等、食事による利用者の精神的活性化
- ・個々の身体状況を考慮した食形態や栄養補助食品の工夫等
- ・特別食(治療食)の対応
- ・セレクト食(主食・デザート)の実施

(6) 保健衛生

- ・毎食後の口腔ケアを継続
- ・感染症の疑いのある時は速やかに隔離対応し、拡大を防いだ。
- ・手洗いの励行(手洗い困難な利用者はアルコールウェットタオル使用)、手すり・テーブルの消毒(3回/日)、換気の実施
- ・インフルエンザ予防接種の実施と希望者に肺炎球菌ワクチン接種の実施
- ・気温・湿度の管理をしっかりと行い、感冒流行の兆しが認められた時は早期対応を行い、罹患者を最小限にとどめた

(7) 職員研修実施状況

【施設外研修】

北海道老人保健施設大会、認知症実践者研修(1名)、認知症介護リーダー研修(2名)、社会福祉法人経営者実務セミナー
札幌慈啓会国内派遣(医療と介護の総合展・特養・有料2箇所見学)研修(1名)
札幌慈啓会福祉・病院学会(在宅復帰パスの活用について)

【施設内研修】

メンタルヘルス・食中毒と衛生的手洗い、緊急時の対応、ケアプラン作成、接遇、認知症

(8) 事故発生状況及びヒヤリハット

事故報告 : 59件(転倒 15件、外傷 18件、ずり落ち 2件 他24件。内 骨折事故 2件)
ヒヤリハット: 115件

(9) 苦情の状況等

計 3件

23. 慈啓会病院

I. 基本方針

法人理念及び当院の理念に沿った、地域の方々に信頼される病院をめざし、医療サービスの更なる向上と経営安定を図ることを目的に運営した。

II. 重点目標

診療報酬改定や地域包括ケアシステムなどによる外部環境変化への対応を求められていることから、急性期以後において、エリアNo.1の医療サービスを提供すること、顧客満足度を高めること、PDCA活用の推進等を共通目標に掲げ、目標達成を目指して事業展開した。

1. 病院経営について

- (1) 外来収入は、健診・ドック等の増加により予算額を上回ったが、内科外来は減少した。入院収入については、診療報酬改定等により、複雑化する施設基準や入院経路変化についてPDCAを回して対応してきた。また、地域の医療機関等への営業を含めたパイプ作り・実績作りを継続することによって、病棟再編前に比べて診療費収入は大きく増加し、予算比でも上回った。
- (2) 支出については、人材確保難が続いており、短期的には派遣や紹介料のコストをかけざるを得ない状況で、出口戦略の実行と中長期的には看護実習生の受け入れもを行っている。事業費については、下期から入院セットを外注することによって、それに関わる材料費等の効率的削減が実現できた。
- (3) 収支については、上述から病棟再編前および予算を大きく上回っており、患者単価増加を含め、患者層変化等によるコスト内容も変化し、従来に比べて損益分岐点が下がった状況も要因と考えられる。
- (4) 一般外来患者の増加を含めた収入確保対策として、インフルエンザクーポンによる地域内のマーケティング活動を継続し、サブアキュート・ポストアキュートへのアプローチとして、クリニック及び他病院への営業活動や見学等を実施した。

2. 収支状況について

(1) 各診療科別外来診療費収入

種別	2019・予算		2019・実績		予実差	
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)
内科外来	5,880	41,748	5,565	38,840	▲ 315	▲ 2,908
精神科外来	600	3,600	573	3,114	▲ 27	▲ 486
健診・ドック	2,824	19,920	2,758	21,287	▲ 66	1,367
予防接種	2,016	7,008	2,009	7,744	▲ 7	736
施設外来	18,360	43,428	18,615	43,643	255	215
その他	1,440	3,168	1,573	4,886	133	1,718
合計	31,120	118,872	31,093	119,513	▲ 27	641

(2) 病棟別入院診療費収入

病棟	再編前平均 (2013~2015)		2019・予算		2019・実績		差 (2019-再編前平均)		差 (2019予実差)	
	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)	稼働(床)	金額(千円)
2F	43.2	354,260	42.0	344,925	42.0	361,378	▲ 1.2	7,118	0.0	16,453
3F	38.8	309,043	34.0	372,300	31.7	376,908	▲ 7.1	67,865	▲ 2.3	4,608
4西	42.1	270,066	41.0	299,300	39.5	292,958	▲ 2.6	22,892	▲ 1.5	▲ 6,342
4東	40.5	284,194	42.0	277,473	39.7	267,020	▲ 0.8	▲ 17,174	▲ 2.3	▲ 10,453
5F	51.4	272,016	50.0	282,875	49.8	284,576	▲ 1.6	12,560	▲ 0.2	1,701
合計	216.0	1,489,579	209.0	1,576,873	202.7	1,582,840	▲ 13.3	93,261	▲ 6.3	5,967

(3) 収支

(単位:千円)	再編前平均 (2013~2015)	2019・予算	2019・実績	差 (2019-再編前平均)	差 (2019予実差)
サービス活動増減差額	37,253	45,897	87,739	50,486	41,842
経常増減差額	30,941	43,957	87,995	57,054	44,038

3. 患者サービスについて

- (1) 薬剤、放射線、検査サービス対策は、電子カルテのアップデートなどにより情報伝達が迅速かつ確実に行うことが可能となり、薬剤の処方や検査等も同様に従来よりも正確でスピーディーな処理を進めることができた。
- (2) 食事療養サービス対策は、行事食を積極的に実施するとともに各病棟で季節にあった食事提供や患者状態に適合する栄養剤を協議・選択して対応した。
- (3) 患者、家族との信頼関係対策は、職員間のコミュニケーションを活発に行い、情報の共有化を推し進めるとともに、患者様やご家族様とのコミュニケーションも職員側から積極的に行うよう努めた。

24. 啓明ともいき保育園

(1) 在籍状況(90名定員)

	在籍数	入所率(%)	0歳児	1・2歳児	3歳児	4歳児以上
4月	93名	103.3	5名	32名	20名	36名
5月	92名	102.2	5名	32名	19名	36名
6月	94名	104.4	5名	33名	19名	37名
7月	95名	105.5	6名	33名	19名	37名
8月	94名	104.4	6名	32名	19名	37名
9月	95名	105.5	7名	32名	19名	37名
10月	95名	105.5	7名	33名	18名	37名
11月	96名	106.6	8名	33名	18名	37名
12月	96名	106.6	9名	33名	17名	37名
1月	97名	107.7	9名	33名	18名	37名
2月	95名	105.5	9名	32名	17名	37名
3月	96名	105.5	10名	32名	17名	37名

(2) 防災訓練実施状況

- ・園児及び職員による避難訓練(通報訓練、消火訓練、地震想定含む)・不審者訓練を毎月実施する。
- ・総合避難訓練は、防火管理者作成で9月に実施、実際に通報、消化訓練も行う。

(3) 行事の実施状況

- ・4月1日(月)、17名の新入园児を迎え、入园お祝い会を開催した。
- ・【定例行事】
誕生会(毎月)、季節ごとのお楽しみ会、園医健診(毎月)、歯科健診(年1回)
- ・【季節行事】
遠足、お祭りごっこ(おみこし・縁日)、七夕、バス遠足、運動会、生活発表会、クリスマスお楽しみ会、新年お楽しみ会、節分(豆まき)、おみせやさんごっこ、ひな祭り、お別れ会、卒園式
- ・【その他】
個人懇談会、保育参観、観劇(人形劇)、交通安全教室(2回)、絵本わくわくキャラバン
連携保育園(伏見すれ保育園)との交流、お楽しみ会で保育士の手遊び等園児と楽しむ。
年長児の主な活動(防災センター、シルエット劇場観劇、青少年科学館見学など)
特別養護老人ホーム(デイサービス利用者)との交流会～子ども達の手作りのおみこし等披露する。
特別養護老人ホームとの交流会、劇、歌、踊り等披露する。

(4) 給食の実施状況

- ・札幌市の基本献立を基に実施し、園児に提供。栄養士と園児と一緒に食事をする機会をもつ。
- ・給食便りを発行。子ども達に人気のあるものや季節の食材によるメニューの紹介。
- ・子ども達が意欲的に食に関われるように、年齢ごとに計画した食育の実施と、バイキング・クッキングを行う。しかし、3月卒園児お別れ会食会等、新型コロナウイルス対応で中止、幼児トングでの取り分けやクッキング中止。

(5) 事故発生状況

肘内障(1件)、頭部、足小指打撲(2件)、歯の打撲(1件)、額の打撲(1件)、足の打撲(1件)、目下、額の擦過傷(1件)、鼻異物混入(1件)、角膜に傷(1件)、右第5指基節骨折(1件、1カ月半で完治)

(6) 保健衛生

- ・感染症の予防に努め、手洗いうがいの予防を励行し、共用部分の清掃、児童を隔離、消毒を行い防止に努める。
12月からインフルエンザAに25名程罹患する。他溶連菌感染症は4月2,3月に罹患児が多い。
- ・2月後半より新型コロナウイルス対応、手洗いうがい励行、アルコール消毒玄関設置、職員保護者マスク対応室内外、遊具消毒、児童職員検温、健康観察実施、発熱咳症状ある場合は自宅待機をお願い等の実施。

(7) 職員研修実施状況

- ・保育園における乳幼児保育内容の研修、給食・食育関係者研修、キャリアアップ研修。
- ・札幌市私立保育園連盟主催、法人本部の研修会に参加する。幼保小連携推進協議会の研修・申し送り。
- ・内部研修(新保育指針に基づき卒園までに育てほしい10の姿の共有)

25. 中央区第2地域包括支援センター・中央区第2介護予防支援事業所

(1) 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	64	59	62	68	64	63	74	55	58	47	57	49	720

(2) 会議開催、参加等

	主催	参加
個別地域ケア会議	9	
個別地域ケア会議の準備会	12	
地区地域ケア会議	1	
地区連絡会議	20	
区地域ケア推進会議	1	
区連絡会議	22	
市地域ケア推進会議		1
①②以外のケース検討会議	3	0
運営推進会議等		26
介護支援専門員連絡協議会		5
地区組織との連携	2	17
医療機関との連携	1	10
主任介護支援専門員との連携	3	0
その他関係機関との連携	51	67
生活支援コーディネーター等との連携		0
合計	125	126

○介護予防ケアマネジメント業務・指定介護予防支援業務

(1) 登録者推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録者数	826	843	830	826	831	839	854	857	863	865	868	862	
解約者数	18	22	13	15	20	13	21	17	14	12	21	18	204
未利用者	97	108	93	91	89	95	92	90	102	130	83	200	

(2) 給付管理提出数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規利用数	29	21	23	17	26	26	25	30	22	12	22	14	267
継続利用数	700	714	714	718	716	718	719	737	739	723	724	648	8,570
合計	729	735	737	735	742	744	744	767	761	735	746	662	8,837

(3) 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	1,114	1,067	1,036	934	960	872	928	992	971	946	931	1,208	11,959

(4) 活動状況

- ① 札幌市・区連絡会議: 22回 ② 研修会参加者数: 34回/52名(延べ人数)
 ③ 虐待関係会議(コアメンバー、初動期評価、ケース、評価): 28回 ④ 研修会開催・講話: 13回

全体のまとめ

- ・介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援事業の利用者数が増加し続けているため、12月より介護支援専門員を1名増員し、専門職8名、介護支援専門員4名、事務員1名で運営を行った。それにより、直営で担当する件数が増え、再委託をする割合が減少している。
- ・個別地域ケア会議を年度内で9回開催し、当初の目標12回には及ばなかったが、課題解決に向けてた多職種協同での話し合いを行うことができた。
- ・住民主体の介護予防活動への支援として、慈啓会会議室を活用した運動サークルの立ち上げ支援を行い、自主的な運営となることができた。

26. 中央区第3地域包括支援センター・中央区第3介護予防支援事業所

○中央区第3地域包括支援センター

(1) 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	70	62	67	91	75	76	92	87	74	71	72	57	894

(2) 会議開催、参加等

	主催	参加
個別地域ケア会議	18	
個別地域ケア会議の準備会	19	
地区地域ケア会議	6	
地区連絡会議	23	
区地域ケア推進会議	3	
区連絡会議	11	
市地域ケア推進会議		1
①②以外のケース検討会議	2	0
運営推進会議等		73
介護支援専門員連絡協議会		3
地区組織との連携	1	20
医療機関との連携	2	2
主任介護支援専門員との連携	3	0
その他関係機関との連携	56	24
生活支援コーディネーター等との連携		0
合計	144	123

○介護予防ケアマネジメント業務・指定介護予防支援業務

(1) 登録者推移

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録者数	1051	1060	1079	1079	1082	1052	1065	1071	1058	1075	1074	1082	
解約者数	21	25	36	34	29	24	31	23	29	18	18	32	320
未利用者	104	118	121	125	140	115	126	109	115	121	118	223	

(2) 給付管理提出数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規利用数	33	24	25	32	23	28	29	29	32	19	35	20	329
継続利用数	914	918	933	922	919	909	910	934	911	935	921	839	10,965
合計	947	942	958	954	942	937	939	963	943	954	956	859	11,294

(3) 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	1,557	1,641	1,638	1,795	1,547	1,463	1,853	1,659	1,548	1,618	1,563	1,729	19,611

(4) 活動状況

- ① 札幌市・区連絡会議 22回 ② 研修会・参加者数 29回/ 48名(延べ人数)
 ③ 虐待関係会議(コアメンバー、初動期評価、ケース、評価) 30回 ④ 研修会開催 7回

全体のまとめ

- ・介護予防ケアマネジメント、指定介護予防支援事業における登録者数、継続利用者数ともに増加した。
 - ・個別地域ケア会議は、計画の12回以上開催を上回る18回開催できた。包括の事例だけではなくケアマネからの依頼による開催もあった。多職種のアドバイザーを活用でき、課題解決への検討に加え相互連携を深める取組になっている。
 - ・認知症サポーター養成講座は、9回開催し269名の参加があった。地域における支援体制強化のため、児童会館を利用する児童や高校生等、より若い世代を対象とした講座の開催ができた。
 - ・中央区内の3つの包括支援センター合同研修を企画し、弁護士勉強会、ケアマネ連協や在宅ケア連絡会との合同研修を開催した。
 - ・曙地区において、地域の方に相談窓口を周知するため、関係機関とともに「曙福まちほのぼのカレンダー」を作成(1500部)し、地域の独居高齢者や曙地区見守りサポーター協力店等へ配布している。
- ※3月は新型コロナウイルス対策で、講習会や会議が中止となり、介護予防ケアマネジメント、指定介護予防支援事業も継続利用数が減少している。

第2. 処務の状況

1. 役員及び評議員に関する事項(令和元年度末現在)

(1) 理事及び監事

	氏名	職業	就任年月日	任期満了年月日	最初の就任年月日
理事長	太田 眞 琴	宗教法人 新善光寺 代表役員 住職	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	H3.6.2
専務理事(常勤)	加藤 敏彦	社会福祉法人札幌慈啓会 総合施設長	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	H26.4.1
理事(常勤)	東出 俊之	社会福祉法人札幌慈啓会 慈啓会病院院長	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	H21.4.1 (評議員 H20.2.1)
理事	佐藤 源五郎	(株)マルゲンビル 代表取締役社長	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	H17.4.1 (監事 H4.11.23)
理事	太田 眞海	宗教法人 新善光寺 副住職	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	H24.11.23 (評議員 H21.4.1)
理事	樋爪 昌之	税理士法人 ひづめ会計	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	R1.6.19 (監事 H17.4.1)
監事	堀内 和紀	宗教法人 善道寺 住職	R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	H26.2.26
監事	山田 肇		R1.6.19	定款第 20 条第 1 項適用	R1.6.19 (評議員 H26.11.23)

(2) 評議員

	氏名	職業	就任年月日	任期満了年月日	最初の就任年月日
評議員	片山 浄教	宗教法人 浄土宗天徳寺 前住職	H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H16.5.26
評議員	植田 英隆	(株)りんゆう観光 会長	H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H22.2.24 (評議員) (H6.11.23)
評議員	熊谷 明也	マンション経営	H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H6.11.23
評議員	佃 公子		H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H6.11.23
評議員	藤岡 弘昌	富士機械電業株式会社 顧問	H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H22.2.24
評議員	谷本 由紀子		H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H22.4.1
評議員	寺井 孝典	社会福祉法人 徳風会 事務長	H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H24.11.23
評議員	佐々木 琢至	司法書士・土地家屋調査士 ささき事務所	H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H26.11.23
評議員	小村 知江子		H29.4.1	定款第 7 条第 1 項適用	H29.4.1

2. 職員に関する事項(令和元年度末現在)

(1) 主要な職員

役名(主な兼務職)	氏名	採用年月日	職務	備考
社会福祉法人 札幌慈啓会 総合施設長 (法人専務理事)	加藤 敏彦	H26.4.1	法人施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	法人役員 特別契約職員
慈啓会病院 院長 (法人理事)	東出 俊之	H12.5.1	病院業務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
法人本部 事務局長	鈴木 俊彦	H24.4.1	法人事務局の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
法人本部 総務部長	蠣崎 重親	H30.3.1	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
法人本部 事業部長	嶋 影昇	H22.4.1	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
法人本部 総合相談室長	道林 松美	S63.5.1	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
慈啓会養護老人ホーム 施設長	能代 篤幸	S59.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
慈啓会ふれあいの郷養護老人ホーム 施設長	蝦名 真	H6.4.16	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
慈啓会特別養護老人ホーム 施設長	前川 恭子	H13.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
慈啓会特別養護老人ホーム 副施設長	新名 規正	S59.4.1	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	
特別養護老人ホーム札幌市稲寿園 施設長	渡辺 誠	H25.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
特別養護老人ホーム札幌市稲寿園 副施設長	嶋 正人	H6.4.1	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	
札幌市菊寿園 施設長	羽山 政弘	H18.10.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
札幌市菊寿園 副施設長	石原 公男	H28.4.1	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	特別契約職員
札幌市拓寿園 施設長	阿地 俊弘	H31.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
慈啓会老人保健施設 施設長	後藤 良一	H26.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	特別契約職員
慈啓会老人保健施設 副施設長	川島 志緒里	S56.4.1	施設長を補佐し 施設の事務を整理する	
慈啓会病院 副院長(内科担当)	垣内 英樹	H6.5.1	院長を補佐し 病院業務を整理する	
慈啓会病院 副院長(精神科担当)	片村 能也	H12.4.1	院長を補佐し 病院業務を整理する	
慈啓会病院 事務長	今 真一	H27.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
慈啓会病院 看護部長	伏屋 雅子	S58.4.1	看護部の業務を司り 所属職員を指揮監督する	
慈啓会病院 医事部長	金子 哲也	S59.4.1	部の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
啓明ともいき保育園 園長	品田 聡美	H26.10.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
札幌市中央区第2地域包括支援センター センター長	谷口 俊弘	H15.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	
札幌市中央区第3地域包括支援センター センター長	鎌田 宏典	H10.4.1	施設の事務を掌理し 部下職員を指揮監督する	

(2) 職員数

正職員 …407人 嘱託契約職員 …18人 特別契約職員 …29人
 契約職員(月給) …58人 契約職員(日給・時給) …144人 合計 656人

3. 役員会に関する事項(H31.4.1~R2.3.31)

(1)理事会

開催年月日及び場所等	議事事項	会議の結果
<p>第1回理事会</p> <p>令和元年6月4日14時</p> <p>慈啓会特別養護老人ホーム 研修会議室</p> <p>出席理事 5名 欠席理事 1名</p> <p>出席監事 1名 欠席監事 1名</p>	<p>議案</p> <p>(1) 専決処分事項承認の件 (2) 専決処分事項指定の件 (3) 札幌慈啓会就業規則一部改正の件 (4) 平成30年度事業報告の件 (5) 平成30年度決算承認の件 (6) 令和元年度補正予算案(第1回)の件 (7) 夏季手当支給割合の件 (8) 理事候補選任の件 (9) 監事候補選任の件 (10) 評議員会の開催について</p> <p>報告</p> <p>(1) 平成30年度決算監査報告 (2) 平成30年度第4四半期職務執行状況報告 (3) 社会福祉充実計画の件</p>	<p>(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決 (5) 可決 (6) 可決 (7) 可決 (8) 可決 (9) 可決 (10) 可決</p>
<p>第2回理事会</p> <p>令和元年6月19日16時</p> <p>慈啓会特別養護老人ホーム 応接室</p> <p>出席理事 6名 欠席理事 0名</p> <p>出席監事 2名 欠席監事 0名</p>	<p>議案</p> <p>(1) 理事長の選任の件 (2) 業務執行理事の選任の件 (3) 評議員選任解任委員会の委員の委嘱について (4) 専決処分事項指定の件</p>	<p>(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決</p>
<p>第3回理事会</p> <p>令和元年8月29日14時</p> <p>慈啓会特別養護老人ホーム 研修会議室</p> <p>出席理事 5名 欠席理事 1名</p> <p>出席監事 2名 欠席監事 0名</p>	<p>議案</p> <p>(1) 専決処分事項承認の件 (2) 専決処分事項指定の件 (3) 札幌慈啓会契約職員給与規程一部改正の件</p> <p>報告</p> <p>(1) 令和元年度第1四半期職務執行状況報告 (2) 札幌慈啓会(旭ヶ丘)構内道路の改修に伴うロードヒーティングの検討結果等について (3) 令和元年度理事会日程について</p>	<p>(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決</p>
<p>第4回理事会</p> <p>令和元年12月3日14時</p> <p>慈啓会特別養護老人ホーム 研修会議室</p>	<p>議案</p> <p>(1) 専決処分事項承認の件 (2) 専決処分事項指定の件 (3) 札幌慈啓会就業規則一部改正の件</p>	<p>(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決</p>

出席理事 4名 欠席理事 2名 出席監事 2名 欠席監事 0名	(4) 札幌慈啓会契約職員就業規則一部改正の件 (5) 長期運営資金借入の件 (6) 冬季手当支給割合の件 報告 (1) 令和元年度第2四半期職務執行状況報告 (2) 令和元年度決算見込(第1回)	(4) 可決 (5) 可決 (6) 可決
第5回理事会 令和2年2月20日14時 慈啓会特別養護老人ホーム 研修会議室 出席理事 6名 欠席理事 0名 出席監事 2名 欠席監事 0名	議案 (1) 専決処分事項承認について (2) 専決処分事項指定について (3) 札幌慈啓会就業規則等改正について (4) 令和元年度補正予算案(第2回)について (5) 人事案件について (6) 評議員会招集について 報告 (1) 令和元年度第3四半期職務執行状況報告について (2) 令和元年度決算見込(第2回)について	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決 (5) 可決 (6) 可決
第6回理事会 令和2年3月26日14時 慈啓会特別養護老人ホーム 研修会議室 出席理事 6名 欠席理事 0名 出席監事 2名 欠席監事 0名	議案 (1) 専決処分事項承認について (2) 専決処分事項指定について (3) 令和2年度事業計画案について (4) 令和2年度予算案について 報告 (1) 役員賠償責任保険の加入について	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決

(2) 評議員会

開催年月日及び場所等	議事事項	会議の結果
定時評議員会 令和元年6月19日14時 慈啓会特別養護老人ホーム 研修会議室 出席評議員 8名 欠席評議員 1名	議案 (1) 平成30年度事業報告の件 (2) 平成30年度決算承認の件 (3) 理事選任の件 (4) 監事選任の件 報告 (1) 平成30年度決算監査報告 (2) 社会福祉充実計画の件	(1) 可決 (2) 可決 (3) 可決 (4) 可決